

データベースの概要

内服薬の粉碎、分割、脱カプセル、一包化に関するデータベースです。

調剤時の参考情報としてご利用いただくことが可能です。

本データベースは、医療用医薬品のうち内服薬の錠剤、カプセル剤、顆粒剤などを対象としています。

データベースの特徴

添付文書およびインタビューフォームの情報に対応

添付文書やインタビューフォームに記載されている情報をもとに、粉碎、分割、脱カプセル、一包化の適否を「可、不可、条件付可」などに区分しています。また、これらの判断の根拠とした添付文書やインタビューフォームの該当箇所の情報を取得することが可能です。

粉碎の判別に対応

例

『カルナクリン錠25、カプセル25』
の添付文書（抜粋）

2.製剤の性状			
<配合錠>			
(1)カルナクリン錠25は、白色の腸溶性フィルムコーティング錠であり、におい及び味はない。			
	表	裏	側面
外形			
直径(mm)	厚さ(mm)		重量(mg)
7.3	3.6		141
<カプセル>			
(3)カルナクリンカプセル25は、頭部だいたい色、胴部白色の4号硬カプセル剤で、内容物は、白色の腸溶性顆粒で、におい及び味はない。			
	頭部	胴部	
外形			
	だいたい色	白色	
識別コード	重量(内容物)mg		
Sc210	195(155)		

『カルナクリン錠25、カプセル25』
のデータ（概略）

商品名	粉碎	理由・条件	情報源
カルナクリン錠25	不可	腸溶性	添付文書
カルナクリンカプセル25	不可	腸溶性顆粒	添付文書

「腸溶性」のため「粉碎不可」

『バルネチール錠50、細粒50%』
の添付文書・インタビューフォーム（抜粋）

<添付文書>			
■組成・性状			
販売名	バルネチール錠50	バルネチール錠100	バルネチール錠200
色・剤形	白色のフィルムコート錠		
外形 (識別コード)			
販売名	バルネチール細粒50%		
色・剤形	白色のフィルムコート顆粒剤		
<インタビューフォーム>			
2. 製剤の組成			
(3) その他			
<u>原薬が苦味を有するためフィルムコート錠とし、服用しやすくした。また、同様の理由で細粒にもコーティングを施している。</u>			

『バルネチール錠50、細粒50%』
のデータ（概略）

商品名	粉碎	理由・条件	情報源
バルネチール錠50	条件付可	原薬が苦味を有するためフィルムコート錠とし、服用しやすくした。	インタビューフォーム
バルネチール細粒50%	条件付可	原薬が苦味を有するため、細粒にもコーティングを施している。	インタビューフォーム

「苦味のためフィルムコーティング」との情報より錠剤、細粒ともに「粉碎条件付可」

分割および脱カプセルの判別に対応

例

『ノルバスク錠 2.5mg・OD錠 2.5mg』
の添付文書（抜粋）

販売名	外形 (mm)			識別コード	色調等
	上面	下面	側面		
ノルバスク錠 2.5mg				—	白色 フィルムコーティング錠
ノルバスク OD錠2.5mg				—	淡黄色 素錠

9. 適用上の注意
【ノルバスク錠】
(1)分割後
分割後は早めに使用すること。分割後に使用する場合には、遮光の上30日以内に使用すること。
【ノルバスクOD錠】
(1)分割後
分割後は早めに使用すること。分割後やむを得ず保存する場合には、湿気、光を避けて保存すること。

『ノルバスク錠 2.5mg・OD錠 2.5mg』
のデータ（概略）

商品名	分割／脱カプセル	理由・条件	情報源
ノルバスク錠 2.5mg	条件付可	分割後は早めに使用する。分割後に使用する場合には、遮光の上30日以内に使用する。	添付文書
ノルバスクOD錠 2.5mg	条件付可	分割後は早めに使用する。分割後やむを得ず保存する場合には、湿気、光を避けて保存する。	添付文書

「分割後の注意」に関する情報より「分割“条件付可”」

『ポマリストカプセル1・2mg』
の添付文書（抜粋）

【組成・性状】		
販売名	ポマリストカプセル1mg	ポマリストカプセル2mg
成分・含量 (1カプセル中)	ポマリドミド1mg含有	ポマリドミド2mg含有
剤形	硬カプセル剤	
外形	カプセル号数：4 	カプセル号数：2
	長径：14.3mm 短径：5.32mm	長径：18.0mm 短径：6.35mm

8. 適用上の注意
調剤時
調剤時には脱カプセルをしないこと。
服用時
カプセルを噛み砕いたり、開けたりせずに服用するように患者を指導すること。

『ポマリストカプセル1・2mg』
のデータ（概略）

商品名	分割／脱カプセル	理由・条件	情報源
ポマリスト カプセル1mg	不可	抗悪性腫瘍剤 調剤時には脱カプセルをしない。 カプセルをかみ砕いたり、開けたりせずに服用するように患者を指導する。	添付文書
ポマリスト カプセル2mg	不可	抗悪性腫瘍剤 調剤時には脱カプセルをしない。 カプセルをかみ砕いたり、開けたりせずに服用するように患者を指導する。	添付文書

「調剤時・服用時の注意」に関する情報より「脱カプセル“不可”」

なお、分割に関連した割線の有無や分割数の情報は、「剤形データベース」にて保持しています。

一包装の判別に対応

例

『デバケン錠 100mg』の添付文書（抜粋）

2. 製剤の性状					
品名	直径 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	表面	側面
デバケン錠100mg	8.2	4.2	0.19		

【取扱い上の注意】
本剤は吸湿性が強いので、服用直前までPTPシートから取り出さないで下さい。また、保存に際してPTPシートを破損しないようご注意ください（本剤をPTPシートから取り出し一包装調剤することは避けて下さい。）

『デバケン錠 100mg』のデータ（概略）

商品名	一包装	理由・条件	情報源
デバケン錠 100mg	不可	吸湿性が強いので、服用直前までPTPシートから取り出さないで下さい。また、保存に際してPTPシートを破損しないようご注意ください（本剤をPTPシートから取り出し一包装調剤することは避けて下さい。）	添付文書

「一包装調剤を避ける」との情報より「一包装“不可”」

『アリセプトD錠 5mg』の添付文書（抜粋）

2. 製剤の性状					
販売名	剤形識別コード	外形			性状
		表	裏	側面	
アリセプトD錠5mg	口腔内崩壊錠 E248				白色
		直径 (mm)・質量 (mg)・厚さ (mm)			
		8.0 168 3.3			

【取扱い上の注意】
1. 自動分包機を使用する場合は欠けることがあるため、カセットのセット位置及び錠剤投入量などに配慮すること。

『アリセプトD錠 5mg』のデータ（概略）

商品名	一包装	理由・条件	情報源
アリセプトD錠5mg	条件付可	自動分包機を使用する場合は欠けることがあるため、カセットのセット位置及び錠剤投入量などに配慮する。	添付文書

「自動分包機に関する注意」の情報より「一包装“条件付可”」

データベースの機能

調剤業務を支援

粉砕、分割、脱カプセルや一包化調剤の適否を判別するための参考情報としてご利用いただけます。判断の根拠とした添付文書やインタビューフォームの該当箇所を表示することが可能です。

例

処方例

デパケン錠 200mg	1回1錠	1日3回	毎食後	30日分
エビリファイ錠 6mg	1回1錠	1日1回	夕食後	30日分

『デパケン錠 200mg』、『エビリファイ錠 6mg』のデータ（概略）

商品名	一包化	理由・条件	情報源
デパケン錠 200mg	不可	吸湿性が強いので、服用直前までPTPシートから取り出さないで下さい。また、保存に際してPTPシートを破損しないようご注意ください（本剤をPTPシートから取り出し一包化調剤することは避けて下さい）。	添付文書
エビリファイ錠 6mg	可	バラ包装	添付文書

